

令和4年5月19日

令和3年度事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により埼玉県内では、まん延防止措置、緊急事態措置の要請が続きました。そこで、当院では陽性患者の受入対象を中等症患者に広げ、病床数を増やすなど、積極的に要請に応えてまいりました。

また、前年度に引続き、PCRセンター、帰国者・接触者相談センターの受託業務を行い、加えて、院内でも抗原検査・PCR検査が受けられる体制を整備したことで、感染拡大防止に努めると共に、外来収入の増収につながりました。

また、6月からは一般のワクチン接種が始まり、人員が限られている中で体制を整え、円滑に進めてまいりました。

1日当たり平均入院患者数は126.5人で前年度比22.3人減少し、内訳では一般病棟が85.4人で前年比19.6人の減少、療養病棟が41.1人で、2.6人の減少になりました。そのため、入院収入は大幅に減収しましたが、多種の補助金・助成金を積極的に受けることで、4億2,900万円の黒字となり、医療体制を維持することができました。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が未だ懸念されますが、引き続き感染対策を十分に考慮し、積極的な患者の受け入れと、なお一層の業務の効率化に努めて参ります。

併せて、近隣機関との連携を図り地域の医療ニーズに応え、地域医療に貢献し、且つ永続的に安定した経営が図れるよう取り組んで参ります。

■ 設備・機器導入

ー土地・建物設備ー

- 本館冷暖房装置メンテナンス工事 : 4月完了
- 蒸気ボイラー : 令和4年5月完了予定
- 高圧蒸気滅菌装置 : 11月完了

ー医療機器・器具備品ー

- 上部消化管汎用ビデオスコープ : 7月完了
- 多項目自動血球分析装置 : 9月完了
- 胸部レントゲン車用デジタルシグナグラフィ : 9月完了
- 錠剤仕分返納装置 : 11月完了
- 手術台 : 12月完了
- MRI装置 : 1月完了
- ネットワーク機器更新 : 3月完了
- 院内用デジタルシグナグラフィ : 令和4年5月完了予定

■ 人 事

ー入 職 者 : 27名ー

医師1名、看護部門17名、技術部門6名、事務部門3名

ー一定年退職者 : 6名ー

医師1名、看護部門4名、技術部門0名、事務部門1名

ー中途退職者 : 28名ー

医師2名、看護部門19名、技術部門3名、事務部門4名